大会特別規程及び注意事項

令和6年度山口県中学校新人体育大会(軟式野球)

[試合方法]

- 1 トーナメント方式とする。
- 2 1試合 7 回とする。それでも勝負が決しないときには、タイブレークを行う。 5 回以降 7 点差が生じた場合、コールドゲームとする。また、試合時間の制限は行わない。 《タイブレーク》

継続打順で、前回の最終打者を一塁走者、その前の打者を二塁走者とする。 すなわち、無死1・2塁の状態にして1イニング行い、得点の多いチームを 勝ちとする。勝敗が決しない場合は、さらに継続打順で得点差が生じるまで これを繰り返す。なお、規定によって認められる選手の交代は許される。

[特別規則]

- 1 監督又は引率教員は、試合開始予定時刻の1時間前にチームの到着を大会本部(会場 責任者)に報告する。
- 2 次試合の主将は前試合の4回終了時に打順表5部を本部(会場別)に提出すること。 その際攻守を決定する。この時部長又は監督が立ち会うこと。
- 3 組み合せの若番が一塁側とする。ただし、第3試合のベンチについては、第2試合の 勝者は組み合わせ順に関係なく、第2試合で使っていたベンチを使用する。第1試合の 勝者は、第2試合の敗者が使っていたベンチを使用する。
- 4 場内における打撃練習は行えない。1対1のトスバッティング(ペッパー)のみ可。
- 5 試合前のシートノックについては実施しない。
- 6 降雨、日没などの天候状態によるコールドゲームは5回以降の得点をもって勝敗を決 定するが、試合が規定により不成立の場合、または同得点の場合は翌日特別継続試合か または再試合にするかなど審判員と大会本部で協議して決定する。(原則は特別継続試合)
- 7 試合の進行上予定の時刻より早く終了した場合は、支障のない限り引き続いて次の試合を行うものとする。
- 8 会場によっては特別グランドルールをつくる。
- 9 特記なき事項については、中国中学校体育連盟野球部「大会運営に関する取り決め事項」及び「用具·装具規定」、監督者会議及び軟式野球専門部の申し合わせ事項に従うこと。

[注意事項]

- 1・選手は、同一のユニホームを着用し、背番号は1~18とする。
 - ・監督、コーチも同一のユニホームを着用する。監督は背番号30をつけ、コーチは 背番号29、28をつける。
- ・コーチでない教員は、ユニフォームは着用せず、平服(ポロシャツ・または白いワイシャツ)に選手と同一の帽子とする。
- 2 ダックアウト(またはベンチ)には本大会の登録メンバー以外は入ってはならない。